

「最近の自然災害から学ぶこと」



10月16日(土)

13:30~14:30

オンライン開催
定員300名

防災講演会「最近の自然災害から学ぶこと」において、下記の2テーマについて報告します。

前半のテーマは、「融雪期に発生した長距離移動型の地すべり」です。本年3月に糸魚川市来海沢地区で発生した地すべりについて、災害の特徴を踏まえて、対策のあり方について考察します。後半は、「小さい谷地形での土砂災害リスク」です。2021年8月に発生した長野県岡谷市での土砂災害について、リスク・安全な場所という視点で考えます。

前半

「融雪期に発生した 長距離移動型の地すべり」

渡部 直喜 (新潟大学 災害・復興科学研究所)



後半

「小さい谷地形での 土砂災害リスク」

ト部 厚志 (新潟大学 災害・復興科学研究所)



参加費無料、どなたでもご参加いただけます。定員になり次第締め切らせていただきます。
※参加費は無料ですが、オンライン参加者はインターネットに接続する費用は参加者で負担してください。

メールの件名: 防災講演会2021

送信先: nhdr_office@gs.niigata-u.ac.jp

参加費無料

参加
申込

メールの本文にて、お名前、ご所属、職名(学生の方は学年)、連絡先をメールでお知らせください。

申し込みのあったオンライン参加者へは、オンライン接続(Zoom)に関する情報を返信します。

なお、個人情報は本件以外に使用いたしません。

申込締切: 2021年10月13日(水)12時まで